

ユースかわら版

広報誌に関する
「意見や感想は
こちらへ」



若者が「ときめく」 社会の実現に向けて

伏見青少年活動センターは「多文化共生」をテーマに、さまざまなプログラムを展開しています。この度、1月26日(土)に、「渡日・帰国青少年のための京都連絡会(愛称:「ときめき」)の、情報交換会を実施しました。

伏見青少年活動センターもメンバーの「員である」と「ときめき」は、現役教員やNPOスタッフ、研究者等



から成るネットワーク組織です。

両親の都合等で来日し、言語や習慣の違いから、学校や進路等で困り事を抱えている若者やその保護者に対して、情報提供の仕組みを構築するなど、京都でも早くから外国にルーツを持つ若者を対象とした活動を展開しています。今回は、特に中高生年代の若者の居場所について、今後求められる支援等を話し合いました。

そこでの意見も踏まえて、外国にルーツを持つ若者が、自身の生き方を選択することが出来る社会の実現に向けて、センターではこの春から新規事業を実施予定です!!
ご期待ください!!

ウィンターコンサートを開催しました

龍谷大学吹奏楽部のOB・OGを中心に活動している「龍谷シンフォニックバンド」の皆さんは、日頃の練習で下京青少年活動センターを利用されています。2018年には結成20周年を迎え、演奏会の開催や吹奏楽コンクールへの出場など



幅広く活動されており、コンクールでは金賞をはじめ、数多くの輝かしい功績を残しています。

自分達の演奏をぜひ地域の方にも聴いてほしいという思いから、12月16日(日)に「ウィンターコンサート」を多目的ホールにて開催し、約40名の方が来場されました。一度は聴いたことのある曲目も多く、観客の皆さんも素敵な演奏に引き込まれていました。

龍谷シンフォニックバンドの皆さんも「たくさんの方々に自分たちの演奏を聴いてもらえて、いい機会だった」とおっしゃっていました。

「はたらくこと」は 見えたかな?

「じぶんみがきダンス」は、京都若者サポートステーションと東山青少年活動センターとが連携して実施する「センター連携事業」です。ダンスを通じて自分を「体で表現」してみることは、就労に必要な基礎力を身につけることの練習につながります。1月21日に1日コース、1月25日・27日・28日・2月1日に4日コースを実施しました。身体力を緩めるストレッチや、ペアやグループで短い作品創作を行い、他者の表現に触れる体験を得た参加者は、「動きやスキミングを通じて、人との心理的な距離が縮まった」「もっと新しいことに挑戦していきたい」と話していました。参加者は、自分の身体と向き合うことで、ありのままの自分を表現するための、程よい力の抜き方を知ることができました。



バレンタインも やませいで♡

山科青少年活動センター(やませい)では、料理室をみんなでシェアしてバレンタインの準備をしよう! ということで、「やませいバレンタインウィーク」を毎年実施しています。

今年は38名9グループの利用があり、「ラグビー部の彼氏にあげる」とボール(アーモンド)を持っているクマのクッキーをついたり、「仲のいい子全員に渡す」と300個のチョコをついたり、「野球部マネージャーやって、クッキー40人分ついたらあかん」など、様々な想いでバレンタインの準備をしていました。



『なかせい街コン』開催 しました!

中京青少年活動センターでは、コミュニケーション等について学ぶ街コンを実施しました。講師は「誰もが安心安全で幸せな性生活を送ることのできる社会」を目指して活動しているGenesisのお二人。ワークを通してパーソナルスペースが人によって違うこと、性的同意の考え方について学んだ後、二人一組で3分間で自己紹介をしようという交流タイムを設けました。プログラムが終わった後も、多くの方が引き続きおしゃべりを楽しまれました。



助成対象事業募集の ご案内

公益財団法人京都市ユースサービス協会では、NPO等の民間団体が実施する子ども・若者の社会的自立に資する事業を支援しています。本助成は、子ども・若者指定支援機関とNPO等の民間団体が一体となって支援を展開すること、二つやひきこもり等の社会生活を円滑に営むうえでの困難を有する子ども・若者の社会的自立を促進することを目的としています。また、支援対象者に対するNPO等の民間団体の新規・充実事業の企画、実施を通じて、民間団体の活動を促進し、京都市域全体の支援環境の充実を図ることを目的としています。

詳細はホームページ「確認」をご覧ください。
<http://ys-kyoto.org/sodan/>

年間総金額 830,200円(2019年3月1日時点)

片野 明 様/京都新聞洛南販売所 松井 憲昭 様/三洋化成工業株式会社 様/天野 広一 様/塔南自治連合会 様/大和電設工業 株式会社 様/植村 友博 様/岸本 泰昌 様/上谷 倫代 様/日本新薬株式会社 様/セルクル女声ハーモニー 様/谷口 多美子 様/和多田印刷株式会社 様/株式会社山公産業 様/笹谷 絵理 様/南青少年活動センターホームカミングデーご来場の皆様/河北印刷株式会社 様(順不同)

いただいたご寄付については、当協会の取り組み、ご指定いただきました事業に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



発行
公益財団法人 京都市ユースサービス協会
〒604-8147
京都市中京区東洞院通六角下ル御射山町262
TEL: 075-213-3681 FAX: 075-231-1231
E-mail: office@ys-kyoto.org
HP: <http://www.ys-kyoto.org>
印刷: 株式会社谷印刷所 デザイン: 株式会社オム